

改良センチピードグラス



ティフ・ブレア®

雑草抑制芝草

※ TC312 (ティフ・ブレア) は国内で販売されているセンチピードグラスの中で唯一の農水省登録品種であり (H26.9月現在)、種子、張芝等の無断増殖は法律により禁止されています。

PVP (登録名:TC312)*
 国土交通省新技術 (NETIS)
 登録番号: HR-040018-A
 農業農村整備情報総合センター (ARIC)
 登録番号: 1037

注: H26.9月現在



屋上



畦畔



メガソーラー



空港



道路



河川

驚異の芝草 6 つの特長

- 1 草刈りの軽減**
草丈が10~25cm程度しか伸びない
- 2 耐寒性が強い**
普通種に比べ強い耐寒性がある
- 3 根系の発達が良い**
根が深く伸長し、土壌をしっかり保持

- 4 雑草を抑制**
太いほふく茎とアレロパシー[※]で雑草を被圧
※アレロパシー…他感作用といわれ、植物や微生物が放出する物質によって、他の植物が何らかの作用を受ける現象をいう
- 5 土壌の適応性が広い**
pH4.2 ~ 8.5 まで生育可能
- 6 カメムシの繁殖を抑制**
雑草と比べ、カメムシが寄りつきにくい

■ティフ・ブレア / ノシバ 比較表

品種名	特性比較				管理比較			
	耐暑性	耐旱性	耐寒性	雑草抑制	刈込回数	灌水・施肥	メンテナンス	管理特性
ティフ・ブレア	◎	◎	○	◎	○	◎	◎	定着後の管理負担は軽く、施肥などはむしろ控えめの方が雑草との競合が有利となり、持続性も高まる。年を追うごとに負担は軽くなる。
ノシバ	◎	○	○	△~×	○	△	○	定着後も雑草が侵入すると衰退しやすいので、年間複数回の除草作業は欠かせない。年を追うごとに負担は重くなる。

耐暑性 ◎強-×弱 耐旱性 ◎強-×弱 耐寒性 ◎強-×弱 雑草抑制 ◎強-×弱 刈込回数 ◎少-×多 灌水・施肥 ◎少-×多 メンテナンス ◎易-×難
 ※これらの効果が期待出来るのは、株が定着し、被覆が完了した後となります。また、天候・土壌条件等により、特性が十分に発揮出来ない場合があります。

栽培地帯と播種適期

○最適期まきの場合（5/下～6/上）、十分に水分が得られれば播種後10日～2週間で発芽し、3～5ヵ月で施工面を覆う。

注1：ティフ・ブレアは初期生育が緩慢なため、播種から発芽するまでの間に種子が流れてしまう場合があります。よって、ティフ・ブレアを種子から施工する場合は、流亡リスクの低い客土工法や厚層基材吹付工法など（厚み2cm以上）をお奨めします。

注2：ティフ・ブレアが定着する前に既存の雑草に覆われないよう、施工前にしっかりと除草剤散布をし、枯草を除去します。

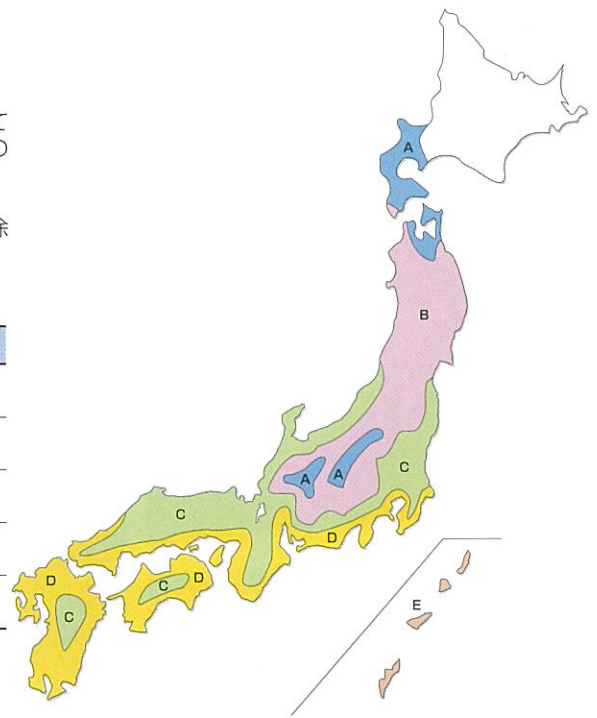
■ティフ・ブレアの栽培地帯区分

区分	地帯	播種適期	播種可能期
A	寒・高冷地	5月上旬～6月上旬	(12月)*～6月下旬
B	東北・北関東・甲信越	5月上旬～6月中旬	(12月)*～7月下旬
C	中間地～暖地	4月下旬～7月上旬	3月下旬～8月中旬
D	暖地～西南暖地	4月中旬～7月下旬	3月中旬～8月下旬
E	沖縄	3月下旬～10月下旬	2月下旬～11月中旬

*冬期の播種は種子の流亡防止と翌春まで発芽しないことが条件です。

●播種可能期の晩まき限界期では、播種後かん水して短期間に発芽させないと越冬できない場合があります。

●北海道や東北など寒さの厳しい地域では積雪や低温、停滞水などにより越冬できない場合があります（適応性試験中）。



播種量

○畦畔用：5～15g/m²

○芝生用：7～15g/m²

○緑化用：7～20g/m²

ティフ・ブレアの根



一般的なノシバの根と比べ、ティフ・ブレアのワイヤーのように硬くて長い根が土壌保持力を高める。



力強いティフ・ブレアの根系

ティフ・ブレアのランナー



ムカデのように太いランナー（地上ほふく茎）が伸長し、重なり合うことで雑草の飛来種子着地が防止され雑草の発生が抑制される。

早期定着のための Q&A

1 Q 生育に最も適した場所はどこか？

A pHは6.5前後で、できるだけ日当たりの良い場所を選びます。土壌は透水性の高い砂質土をベースに腐葉土などを混和して保水性を高めたものが適しています。またティフ・ブレアは停滞水を嫌うので降雨後2～3日水溜まりが残るような場所は避けます。

2 Q 播種前にどんな準備が必要か？

A 除草剤（茎葉処理タイプ）散布をし、必ず枯草を除去します。停滞水回避とランナーを効率よく伸ばすため、播種床は平にならしておきます。

3 Q 播いてから早く発芽できる時期はいつか？

A 平均20℃以上の頃にならないと目立った発芽を確認できませんので、5/下～6/上の梅雨直前の頃が最適です。（最適期外播種の場合、根が下りるまでの期間が長いので、覆土・鎮圧をしっかり行います。）

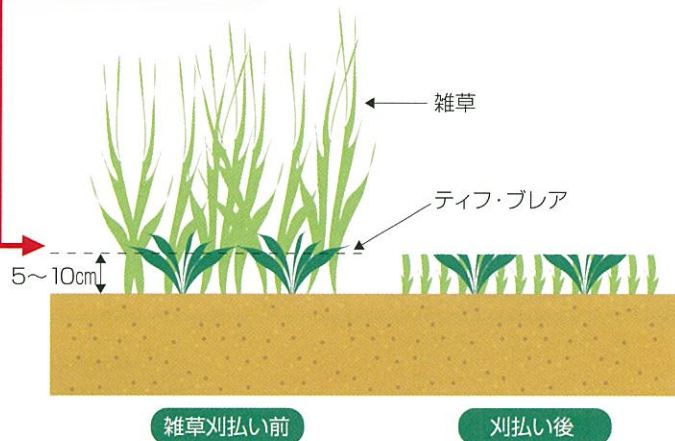
4 Q 水やりをしないといけないか？

A 発芽までのかん水は必要です。その後は基本的に降雨に頼りますが、活着までは乾燥しないよう注意が必要です。

定着後の管理

- ①ティフ・ブレアは、ランナーを伸長させる事によって被覆率を高めていく。より旺盛に伸長させるには施肥が有効。
- ②ティフ・ブレアの株元に光が当たるよう、雑草が20~30cmの高さになったら5~10cmの高さで雑草ごと刈込む。(下図参照)

雑草に覆われたティフ・ブレアを雑草ごと高刈りすることで雑草との競争がより優位になっていく!



- ③刈り草がティフ・ブレアにかぶさらないよう、集めて除去する。
- ④刈込み頻度を高めることで雑草は衰退し、ティフ・ブレアが優勢になっていく。
- ⑤ティフ・ブレアは休眠した状態で越冬する。冬を迎えるまでに、強く引っ張られても抜けない位の大きな株をつくる。
- ⑥ティフ・ブレアの雑草抑制物質(アレロパシー物質)は茎葉に多く含まれるので、冬雑草を抑えるためにも下降気温下での刈込みは控え、茎葉部をなるべく多く残すようにする。
- ⑦翌春のティフ・ブレアの萌芽期に、既に冬や春の雑草が覆っている場合には、前年同様ティフ・ブレアより草丈の高い雑草は刈り取る。
- ⑧ランナーが重なり合うことで、雑草も減少するが、ティフ・ブレアの雑草抑制力を高めるため年1~2回の刈込みは継続する。

管理の注意点

●**刈った後の草を放置しない!** (画像①)
刈草をティフ・ブレアに載せたまましていると、その下のティフ・ブレアは腐って枯死する。刈った後の草は必ず取り除くこと。



①刈草の中で蒸れて腐敗

●**停滞水に注意!** (画像②)
ティフ・ブレアは水に弱い性質がある。積雪の下でも休眠によって越冬するが、雪解け水などの停滞がある場所では、水の中で株やランナーが死んでしまう。施工場所は停滞水の危険のない、水はけの良い場所を選ぶことが重要。



②ぬかるみの中で密度低下

●**低く刈りすぎない!** (画像③)
ノシバやコウライシバと異なり、ティフ・ブレアは地下茎がほとんどない。従って、ティフ・ブレアを地際で刈ると生長点を傷めてしまい、枯れる危険がある。ティフ・ブレアの刈高は軸刈りを避けて5~10cm(草丈の半分位)を目安とする。



③軸刈りで衰弱

カメムシとティフ・ブレアの出穂



穂のついたティフ・ブレア

ティフ・ブレアは出穂することがあるが、穂がカメムシなどを誘引することは少なく、通常の雑草地よりもカメムシ類の発生が少ないといわれている。

休眠期のティフ・ブレア



休眠期のティフ・ブレア

ティフ・ブレアは休眠によって越冬する。よって、晩秋からはノシバやコウライシバと同様に枯れたような状態となり、翌春(5月中旬頃)に緑に戻る。

アリとティフ・ブレア



種子を運ぶアリ

ティフ・ブレアの種子はアリが好む物質に覆われているため、アリなどに運ばれやすいが、覆土・鎮圧することで、これを防ぐことができる。

※何らかの原因で裸地ができて、施肥+刈込みにより徐々に密度を高めることが可能です。

ティフ・ブレア®商品ラインアップ

種子



↑ティフ・ブレアの種子

■播種施工の利点

- ①最も低コストの材料費で緑化が可能。
- ②補修が容易。

■播種可能期：3/下～8/中（中間地～暖地）

■播種量：5～20g/m²

■出荷単位：小袋（35m²）、0.5kg、22.5kg



↑ピット苗トレー
(注文はCS=4トレー単位、運賃別)

ピット苗

※「多面的機能支払交付金」事業に最適!

■苗施工の利点

- ①急勾配の法面緑化で流亡の危険が少ない。
- ②ランナー伸長が旺盛なので被覆スピードが速い。
- ③定植ピッチの調整でコスト削減が可能。

■施工適期：4/上～8/下（中間地～暖地）

■出荷単位：1ケース（200穴トレー×4枚）



張芝

■張芝施工の利点

- ①早期緑化が可能。
- ②施工適期が広い。
- ③メンテナンスが容易。

■施工適期：2/下～8/下（中間地～暖地）

■出荷単位：1m²

ティフ・ブレア（センチビードグラス）は地下茎がほとんどないため、休眠期（12月～4月）の納期では芝がバラつくことがあります。



↑種子紙が土に密着しやすい。

ティフ・わらシート（国産わら使用）

■わらシート施工の利点

- ①かん水の省力化が図れる。
(根付くまでは通常のかん水作業が必要です。)
- ②止め糸が生分解性素材なので環境にやさしい。
- ③通常のシートより地面に密着しやすい。

■施工適期：3/中～8/上（中間地～暖地）

■出荷単位：20m²（1m×20m）

張芝注意事項

地下茎がないティフ・ブレアは張芝として切り出す際、ブロック形成しにくく割れやすい場合がありますが、しっかり地面に密着させ目土をすれば、春以降のターフ形成に支障はありません。

※トラックチャーターで張芝を納入する際は車上渡しが基本となりますので、荷卸し人員の配置など事前の受入れ準備をお願い致します。



根組み緩く、持ち上げるとちぎれてしまう場合もある。



割れた張芝でも活着可能!

施工場所別商品適応表

商品	施工場所	畦畔	河川法面	道路植栽・中央分離帯	メガソーラー下草 (パネル下除く)
種子	子	○	○	○	○
張芝	芝	○	◎	◎	◎
ピット苗		◎	△	○	△
ティフ・わらシート		○	○	◎	○

◎最適
○適
△やや不適
×不可

●施工適期詳細は「ティフ・ブレアの栽培地帯区分」表（内面）をご参照下さい。

タキイホームページからもティフ・ブレアの詳細をご覧ください。

タキイ 緑化

検索

<http://takii.co.jp/green/index.html>



タキイ種苗株式会社

本社／京都市下京区梅小路通猪熊東入 〒600-8686 TEL (075) 365-0123 (大代表) FAX (075) 365-0150 (大代表)
<http://www.takii.co.jp>

東京支店／東京都千代田区神田神保町1丁目6-1 TEL (03) 3292-3711 (代) 〒101-0051 FAX (03) 3292-3705

福岡支店／福岡市博多区東光2丁目17番27号 TEL (092) 452-7380 (代) 〒812-0008 FAX (092) 452-7385

札幌支店／札幌市中央区北4条西16丁目1 TEL (011) 613-1234 (代) 〒060-0004 FAX (011) 611-4599

仙台支店／仙台市若林区卸町3丁目2-17 TEL (022) 238-6111 (代) 〒984-0015 FAX (022) 238-6117

